

# 電波新聞

## デルタ電子のグループ企業LOYTEC 統合型ビルディング・ソリューション提案



左から江文興デルタ電子ビルディングオートメーション事業部資深處長、シユバインツァーCEO、デルタ電子ジャパンの鎌田博之マネジャー

デルタ電子はこのテーマをアピールした。東京都内の青海展また、展示会初日に示棟で開催された「ス行われた製品・技術セマートビルディングE ミナーでは、来日したXPO」に出展、「同社グループ企業LOYeta Smart Building YTECのハンスヨル Solution」をテーマグ・シユバインツァーとした関連機器やシス CEOが、先進のI O

T・ビジネスアナリテイクス(BA)システムで創造する統合型ビルディング・ソリューションというテーマで講演を行った。

16年4月から、デルタグループの一員としてのシステムが複雑化している。また、インターネット上の膨大なサンプルコードなどでビル管理システムの接続性、自由度を確保している。

新で多種のプロトコルデータポイント・レバウルでの接続、独自モジュールの開発、またインターネット上の膨大なサンプルコードなどで動いていた。今はIoTの実現で機器のコントロールが手近にしかも可視化できる。省エネ、コスト削減方法が大きく変化、付加価値を創造する時代」と語った。

CEO講演

## IOTで手近に可視化 接続性、自由度を確保

LOYTECは99年シユバインツァーCEOがビルの運用にオーストリアのウィーンで設立され、オーブンでデファクトスタ(CEO)は地球全体の28%を占めている。ビル運用で排も適用されさらに物事が複雑化している。

LOYTECは、フィールド機器すべてへの接続性を持たせたオープンなIoTソリューションを提供する。今日、高インテグレーションを容易に統合化されたビルソリューションを容易にインテグレートできるJavaスクリプトでのプログラミング、一層望まれる」とい

「これまでのビルオートメーションシステムは、いったんシステムを設置すると5年、6年とそれが使用できた。今日のIoT時代では1カ月、半年で取替り環境が変わる。したがって、ビル運用に関するすべてのシステムとIPの間のギャップを解消したオール統合、制御するソリューションの提供、また単一のインターフェイスで稼働可能にするハが紹介されていた。